2024年度　外国語教育学研究科　時間割表

2024.3.11現在

	月	火	水
2			
3		○ D 特殊講義(異文化間・比較文化コミュニケーション論) 守崎 誠一 ○ D 特殊講義(日本語教育内容論) 高梨 信乃	
4	○ M 文化交渉論2(中国) 奥村 佳代子 × M 文化交渉論3(英国) 和田 葉子	○ M コミュニケーション研究(トピックスタディ) 桝本 智子 ○ M 通訳翻訳教育方法論1 高橋 絹子 ○ M 地域言語文化論1(英米) 井上 典子 ○ M 比較文法論(日中比較) 小嶋 美由紀 × M 地域言語文化論2(英米) 井上 典子 × M 通訳翻訳教育方法論2 阪本 章子	
5	○ M アカデミックライティング1(英語) クリス・ラモンダ × M アカデミックライティング2(英語) トッド・アレン × M 異文化理解と言語教育 サイモン・ハンフリーズ × M 地域言語文化論1(ドイツ) 柏木 喜久子 × M 外国語教育論5(文法)(英語) 田村 祐	○ M 外国語能力測定・評価論 水本 篤 ○ M 外国語分析論2 加藤 雅人 ○ M 地域言語文化論2(※スペイン・中南米) 鼓 宗 ○ M アカデミックプレゼンテーション(英語) サイモン・ハンフリーズ ○ M アカデミックプレゼンテーション(中国語) 金 佳 ○ M アカデミックライティング1(日本語) 高梨 信乃 ○ M 通訳翻訳特殊研究1 阪本 章子 ○ D 特殊講義(中国語歴史研究) 玄 幸子 ○ D 特殊講義(中国語教育設計研究) 山崎 直樹 × M 外国語教育教材論2(※スペイン語) 鼓 宗 × M 外国語音声教育論(※日本語) 田中 真一 × M 言語コーパス論 水本 篤 × M 通訳翻訳研究2 菊地 敦子 × M アカデミックライティング2(日本語) 高梨 信乃 × M 外国語音声教育論(英語) 大和 知史 × M 異文化コミュニケーション論(言語と社会) 高橋 秀彰	
6	○ M 外国語授業実践論1 田尻 悟郎 ○ M コミュニケーション論 守崎 誠一 ○ M 外国語授業観察 今井 裕之 ○ D 特殊講義(朝鮮語意味論) 高 明均 × M 異文化コミュニケーション論(比較文化) 守崎 誠一 × M 外国語分析論1 (中国語) 池田 晋 × M 外国語教育論3(オーラル・コミュニケーション) 今井 裕之	○ M 外国語教授方法論1(中国語) 山崎 直樹 ○ M 外国語教授方法論2(※日本語) 嶋津 百代 × M 外国語教授方法論2(中国語) 山崎 直樹 × M 外国語教育教材論2(※日本語) 嶋津 百代 × M 言語政策論 高橋 秀彰 × M 翻訳実践研究1 西 一嘉 × D 特殊講義(翻訳テクノロジー論) 阪本 章子 × D 特殊講義(通訳研究) 高橋 絹子	○ M 言語心理学1 大津 由紀雄 × M 言語心理学2 大津 由紀雄
7	○ M 外国語音声教育論(中国語) 朱 春躍 × M 翻訳実践研究2 李 春喜		× M 通訳翻訳特殊研究2 南津 佳広
	木	金	土
2			○ D 特殊講義(言語コーパス研究) 水本 篤
3			
4	○ M 言語政策論 松岡 雄太 ○ M 異文化コミュニケーション論(言語と社会) アンドリュー・パーク ○ M 通訳翻訳研究1 菊地 敦子 × M 外国語教育教材論2(※ドイツ語) 高橋 秀彰 × M 地域言語文化論2(※朝鮮) 松岡 雄太 × M コミュニケーション研究(質的研究法) 桝本 智子 × D 特殊講義(教授・学習方略論) 竹内 理	○ M 異文化コミュニケーション論(教育・心理) 桝本 智子 ○ M アカデミックプレゼンテーション(※日本語) 伊澤 明香 × M 通訳翻訳研究3 高橋 絹子	
5	○ M 外国語教材開発1 マット・ルーカス ○ M 外国語分析論 1 (※日本語) 高梨 信乃 ○ M 外国語教育教材論2(※フランス語) 平嶋 里珂 ○ M 小学校英語教育論 池田 真生子 ○ M 日本文化特論 阿南 順子 ○ M アカデミックライティング1(中国語) 郭 楊 ○ D 特殊講義(第二言語教育研究) 新谷 奈津子 × M 地域言語文化論3(中国) 玄 幸子 × M 外国語教育論5(文法)(※日本語) 高梨 信乃 × M 外国語教育教材論1(英語) 池田 真生子	○ M 外国語教育論5(文法)(中国語) 玄 幸子 ○ M 基礎研究法1 新谷 奈津子 × M 外国語教育論2(ライティング) 新谷 奈津子 × M 第二言語習得論1(心理・認知的アプローチ) 田村 祐 × M 異文化コミュニケーション研究 田島 慎朗	
6	○ M 外国語教育メディア論 竹内 理 ○ M 日本語教育特別実習 嶋津 百代 ○ M 文化交渉論1(中国) 竹越 孝 ○ D 特殊講義(第二言語習得論) 名部井 敏代 ○ M 翻訳実践研究3 大塚 美左恵 × M 外国語学習者論 竹内 理 × M 日本語教育特別実習 嶋津 百代 × D 特殊講義(言語哲学特論) 加藤 雅人 × D 特殊講義(社会言語論) 高橋 秀彰	○ M 外国語教材開発2 今井 裕之 ○ D 特殊講義(日本語教育方法論) 嶋津 百代 × M 基礎研究法2 守崎 誠一	○ M 通訳実践研究1 住本 時久 × M 通訳実践研究2 住本 時久
7	○ M 比較語彙論(※朝鮮語) 高 明均 ○ M 基礎研究法3 名部井 敏代 ○ D 応用研究法2(量的研究法) 竹内 理 × M 外国語教育教材論2(※朝鮮語) 高 明均 × M 第二言語習得論3(トピックスタディ) 名部井 敏代		

Mは前期課程、Dは後期課程の科目を示す。

○は春学期、×は秋学期の科目を示す。

△は隔週開講で２コマ連続で授業を行う。

MD各演習は担任者に確認。

集中授業科目

課程	科　目　名	担 任 者	時間割(授業日程)
M	外国語教授方法論1(英語)	靜 哲人	8月19～23日(3～5限)
	外国語授業実践論2	太田 洋	8月26～28日(3～6限)、29日(3～5限)
	基礎研究法4	北野 浩章	8月20～22日(3～6限)、23日(3～5限)
	ESP教育論	寺内 一	7月31日,8月1～2日(3～6限)、5日(3～5限)
	第二言語習得論2(社会文化的アプローチ)	八島 智子	8月26～30日(2～4限)
	外国語教育論1(リーディング)	名畑目 真吾	2月19～21日(3～6限)、22日(3～5限)
	特殊講義(※言語教育論)	シャオソン・ガオ	1月21～23日(3～6限)、24日(3～5限)
D	応用研究法1(コーパス論)	石川 慎一郎	8月20～22日(3～6限)、23日(3～5限)

インディペンデントスタディ

課程	科 目 名	担 任 者
現職教員1年制コース配当科目	インディペンデントスタディ(教材開発論)	今井 裕之
	インディペンデントスタディ(学習者論)	竹内 理
	インディペンデントスタディ(英語スキル論)	竹内 理
	インディペンデントスタディ(テスティング・評価論)	水本 篤
	インディペンデントスタディ(音声言語教育論)	大和 知史
	インディペンデントスタディ(英語文法論)	不開講
	インディペンデントスタディ(教授方法論)	田尻 悟郎